

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。  
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の算数では、「速さ」と「平行四辺形の面積の求め方」の問題について、全国平均を上回る正答率でした。特に後者については、ただ答えを求めるだけでなく、「図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて」説明するところなので、授業で説明をする場面をつくって取り組んでいることが成果として表れたのではないかと思います。

質問紙調査の結果から、「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれぐらいの時間、勉強していますか」の設問では、「1時間以上」と回答した児童は、全国平均と比較して多いことが分かりました。また、「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれぐらいの時間、読書をしますか」でも、全国平均より高い数値が見られました。これは、家庭学習の手引きを作成するとともに、プラスワンノート（自主学習）の取組や読書タイム、図書委員会を中心とした読書週間の取組が結果に反映されたものと思われる。

#### 課題と対応

国語では、文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握することや、学習した漢字を正しく使うことにおいて、また算数では、答えだけでなく理由を記述するものやデータ、表の読み方において、特に正答率が低く課題が見られました。そこで、国語や算数のみならず、学習した内容を定期的に振り返る場を意図的に設定したいと考えています。また、短い文であっても場面ごとや全体を通して要約する時間を確保したり、「どうしてそうなったのか」という理由を書いたりする機会を増やしていきたいと考えます。これからも継続して朝学習や家庭学習を利用し、学習内容の定着を図っていききたいと考えます。

質問紙調査の結果からは、「毎日、同じぐらいの時刻に寝ていますか」という質問について、全国平均より否定的な回答が多いことが分かりました。また、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」という質問に対し、「あまり守っていない」「守っていない」「約束はない」と回答した児童が24.5%おり、全国平均と比較して多いことが分かりました。学校としては、引き続き「元気アップ大作戦」や「オフメディア」の取組に力を入れるとともに、学年だよりや学級だよりなどで家庭への協力を呼びかけたいと考えます。また、健康委員会の取組としてテレビ放送でクイズを出したり、本の読み聞かせをしたり、調べたことを発表したりして、児童へも働きかけたいと考えております。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果や本校の生活アンケートでも、自己肯定感が高く、学校に行くのを楽しんでいる児童が全国平均よりも多いことが分かります。また、1日当たりの家庭学習の時間が長くなっていることから、家庭での学習習慣は身に付いてきていると思います。しかし、起床・就寝時間が決まっていない児童や、メディアの使い方について約束ごとを決めていない児童も見られます。よいところは伸ばし、改善しないといけないところは学校と家庭、地域とが連携する必要があります。児童のよりよい生活習慣を身に付けることは、児童の更なる成長につながるものと思います。一層のご協力をよろしくお願いいたします。

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	説明文において、文章の内容を正しく読み取ることができる。
	社会	岡山市の土地の広がりと人口の変化を関連付けて考え、表現することができる。
	算数	かけ算・割り算において、数量の関係を式にして計算することができる。
	理科	物の重さにおいて、実験の結果をもとに、めあてに合わせてまとめを書くことができる。
	学習状況	読書は好きな傾向が見られる。
第5学年	国語	説明文において、読み手に分かりやすい筆者の説明の工夫を考えることができる。
	社会	県の様子において、中国山地などの位置と名称を理解している。
	算数	円の性質を理解している。
	理科	乾電池を2個使って長時間動くつなぎ方を考えることができる。
	学習状況	普段、1日あたり勉強している時間が長い傾向が見られる。

## 課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	場面の展開や登場人物などの描写から行動や心情を捉えることに課題がある。	<p>国語においては、描写から行動や心情を捉えることや、算数における球の理解、社会で学習した地図記号を用いた地図の利点の理解や理科で目的に合わせた回路づくりに課題がある。</p> <p>今後の授業を通しての改善策としては、場面ごとの登場人物の気持ちの変化に気付けるような発問を工夫していきたい。また、話し合いや振り返りを通して学習内容を深めていく活動を取り入れていきたい。各教科においては、学習した知識を活用できるような場面を意図的に設定していきたい。</p> <p>学習状況においては、自分で計画を立てて勉強ができないことに課題があるが、「家庭学習の手引き」やプラスワン（自主学習）ノート、学年だより等を通して、引き続き家庭と連携を図っていき</p>
	社会	絵地図と比較して、地図記号を用いた地図の利点を判断することに課題がある。	
	算数	球についての理解することに課題がある。	
	理科	電気の通り道において、目的に合わせた回路を組むことに課題がある。	
	学習状況	家で、自分で計画を立てて勉強ができていない傾向が見られる。	
第5学年	国語	修飾語・被修飾語の関係について理解することに課題がある。	<p>国語においては、修飾語・被修飾語の関係についての理解や、算数におけるきまりを使った計算、社会で学習した備前焼についての資料の読み取りや理科で虫めがねの使い方に課題がある。</p> <p>今後の授業を通しての改善策としては、主語・述語も含めて文の構成について、説明文や物語文の学習に取り入れたい。また、「きまりを使って計算する」にあたっては、ノートなどを使って言葉で表現する時間を設け、全体の場で何度も発表することを大切にしていきたい。各教科においては、資料を活用したり、実際に器具を使ったりする活動を取り入れたい。</p> <p>学習状況においては、読書時間が短いことに課題があるが、読書タイムや読書週間の取組を上手く活用しながら、継続的な声かけを行っていき</p>
	社会	備前焼について、資料を読み取ることに課題がある。	
	算数	長さ・変わり方・割合について、きまりを使って計算することに課題がある。	
	理科	虫めがねの使い方について理解することに課題がある。	
	学習状況	普段、1日あたり読書をしている時間が短い状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

意識調査では、児童自身は「授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ」と感じているので、宿題やプラスワンノート（自主学習）などを活用して、ご家庭で計画的に学習に取り組むことができるよう、励ましやアドバイスをお願いしたいと思います。また、年齢が上がるにつれて、1日あたりのゲームやインターネットをする時間が長くなる傾向が見られるので、ご家庭でメディアに関するルールづくりなどを話し合ってください、豊かな心を育む上でも、読書をご家庭でも勧めていただきたいと思います。